

HOW TO ガイド (ページ 1)

1 炭酸ボンベルームへのアクセス方法



①前面パネルのロックを外すためにロックの溝にコインを差し込み反時計回りに45°回す。



②パネルの下の溝に指を入れて上方向にスライドさせる。



③サイドのロックが外れる。(サイドのロックの引っかかりに注意)



④前面パネルを取り外す。(サイドのロックの引っかかりに注意)

2 前面パネルの取り付け方法

炭酸ボンベルームのアクセス方法を④→①と逆にする。ただし、前面パネルのロック(①)はサイドのロックだけで問題ないので、頻繁にアクセスする場合はロックをしない方が効率的です。

3 カップフォルダの使用方法

セットアップは重ねたカップを逆さにして差し込むだけです。



5オンスのコップ(ペーパー及びプラスチックカップ)専用のカップフォルダとなっております。スーパーやホームセンターなどで5オンス又は150ml用と書かれている紙コップをご利用ください。

4 ボトル差し込み口のお手入れ方法



ボトル差し込みにゴミが混入したり、水が溜まってしまった場合、スポイトかキッチンペーパーなどでゴミや水を取り除いた後にアルコール除菌ペーパーなどで除菌してください。(お水のタンクの上に分離して衛生層(深皿)があり、ボトルの差し込み口はその衛生層の一部ですので、ここに溜まった水やゴミはお客様の口に入ることはありません。)

5 水受けのお手入れ方法



水受けは底の溝の部分を持ち上げると取れます。水受け自体も上部と底が分離しますので普通に水洗いしてください。

再び取り付ける際には、水受けの底に突起があり、サーバーにそれをはめ込むための穴がございますので、それに合わせてカチッとなるまではめ込んでください。

HOW TO ガイド (ページ 2)

6 炭酸力の調整方法

(初期の状態では出荷前に適正值に設定してありますのでこの作業はお好みで行ってください)

①本ガイドページ1の1炭酸ボンベルームへのアクセス方法を参考に炭酸ルームへアクセスしてください

②炭酸ルーム内で作業はできますが、やりづらい場合は本ページ7炭酸ボンベの交換方法を参考にチューブを接続したまま炭酸ポンベを外に出して作業してください。



③調整幅は上の写真で黒い方の数値を基準にして2.8~4.2barの間で調整してください。

④炭酸力を上げたければ時計回りに、下げたければ反時計回りに回してください。回したら、ポンプが回り始めるまで炭酸ボタンで炭酸水を出します(ブルブル~という音になるまでです。)

そこで初めてインジケータの値が変化しますので、お好みの位置にくるまで回しては炭酸水を出すを繰り返して下さい。

一度に回すのは20°ずつぐらいにとどめて、小刻みに調整してください。

(調整機中央の溝にコインをさして回す事ができますが、19のレンチやモンキーレンチなどがあるとより簡単に調整できます。)

7 炭酸ボンベの交換方法

①炭酸が出なくなったら、炭酸ガスが無くなった合図です。1炭酸ボンベルームへ炭酸ポンベを交換しましょう。

②本ガイドページ1の1炭酸ボンベルームへのアクセス方法を参考に炭酸ルームへアクセスしてください。

③炭酸力調整弁のインジケータが0になっていることをご確認の上、念のために炭酸ボンベのバルブを時計回りに回して閉めます。



④上の写真のような感じで炭酸ボンベの足元をホールドしているステンレスの輪を指で下に押している間に、一旦ボンベを上スペースに持ち上げて、ボンベの足元から外に出します。

⑤新しいボンベを付属のスパナで取り付けて④の逆の手順でボンベルームに入れてください。ボンベは底が手前側に、頭が奥にもたれかかるように置くと安定します。ボンベのバルブを反時計周りに180°程度開いて下さい。

⑥本ガイドページ1の2前面パネルの取り付け方法を参考にパネルを取り付けて完了です。

HOW TO ガイド (ページ 3)

8冷水、温水の温度調整方法



上の写真のように、サーバー背面上部に温冷水の調整つまみと温水のスイッチがついています。右側が温水の調整つまみ及び温水のON/OFFスイッチです。温冷水のつまみとも右に回すほど強く、左に回すほど弱くなります(マイナスイドライバーなどで回してください)。冷水のつまみのミニマムはOFFになります。(※冷水の温度は炭酸の攪拌率に比例しますので冷水温度を弱くすると炭酸力も弱くなります)

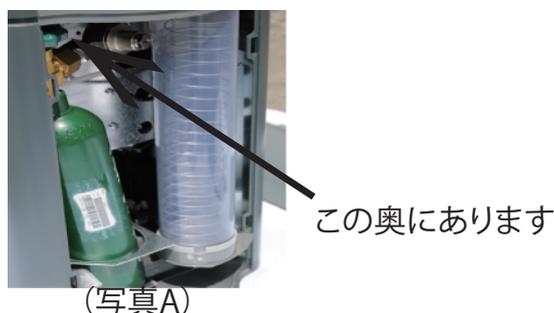
※※冷水・温水ともに弱くする分には問題ありませんが、衛生的な観点からOFFにはしないでください。

9炭酸水が上手く混ざらない(気の抜けたような炭酸がでるor濁る)時の対処法

原因は炭酸化ユニット(炭酸とガスを混ぜるユニット)内に余剰な炭酸ガスが溜まってしまっているためです。

余剰なガスを抜く手順は以下のとおりです。

- ①本ガイドページ1の1炭酸ルームへのアクセス方法を参照に炭酸ルームにアクセスしてください。
- ②ボンベのバルブを時計回りに回して完全に閉めてください。
- ③下の写真Aの奥にリング(写真B)がありますのでそれに指を入れていただき引っ張ると余剰ガスが抜けて問題が解決致しますので、ボンベのバルブを180°程開いて、本ガイドページ1の2前面パネルの取り付け方法を参考に前面パネルを取り付けて完了です。



10パイロットランプの仕様

前面に付いているブルー(冷水)、レッドのLEDライトは省エネ設計のため、設定温度に到達すると消えます。

中央のグリーンランプは電源ONを示しているため点灯しつづけます。

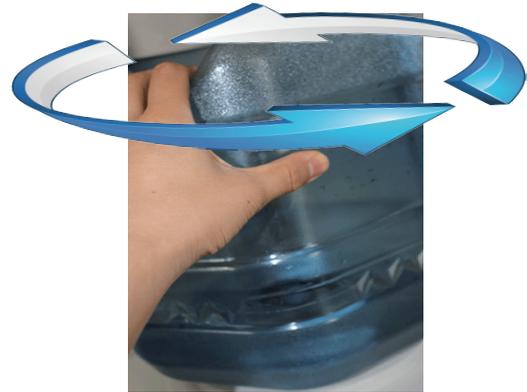
HOW TO ガイド (ページ 4)

9炭酸ボタンを押しても反応しない

外気温が寒い季節や地域によっては、冷水の設定温度をMAXにしていると、ごくたまに炭酸化ユニット内で炭酸ガスと冷水を混ぜる際に、炭酸ガスに冷やされた冷水が凍ってしまうことがあります。氷が溶けるまで炭酸ボタンはロックされてしまいますので、本ガイドページ2の6冷温水の温度調整方法を参照して、冷水をミニマムのOFFにして氷が溶けるまで(30分~2時間程度)待ちます。炭酸ボタンが反応したら氷が溶けた合図ですので、再び冷水のつまみをMAXに設定して冷水がしっかり冷えるのを待った後(40分ぐらい後)にご利用を再開してください。

10冷水・お湯のボタンを押してもまったく水が出てこない

- ① まず、炭酸カートリッジから炭酸ルームへ炭酸が供給する音(ブルル音)がなるまで炭酸ボタンを押し続ける。その後、出ない方のボタンをサイド押してみる。
出始めたらこれでOK、出ない場合は②へ
- ② 図Aのようにボトルを半時計回りに45度回しては出ない方のボタンを長めに押してみるを360度ボトルが回転するまで繰り返す。
これで出始めたらOK、出ない場合は③へ



図A

- ③ 図B(1~4)のように出ない方の蛇口を開いて(出ない方のボタンを押しながら)付属のストローの尖っている方をゆっくり奥に突き当たるまで押しこむ(この際蛇口を巻き込んで蛇口自体を押し込まないように気をつける)チョロチョロでも出始めたらストローを引き抜いた後にボタンを離して完了。
その後、出ない方のボタンを改めて押してみてしっかり出るか確認する。

